



# 兵庫県健康づくり推進実施計画 (第3次)

## — 概要版 —

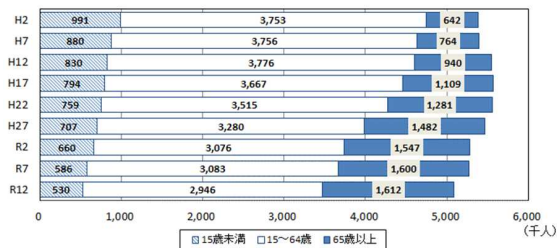
令和6年3月  
兵庫県

1

### 県民の健康をめぐる現状

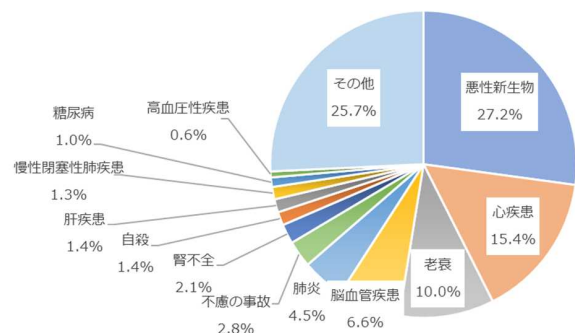
#### 人口

兵庫県の人口は、5,465,002人（令和2年）となっており、減少傾向にある。現役世代は減少する一方で、高齢者は増加し、令和7年（2025年）には、65歳以上人口の割合が30.2%になると推計されている。



#### 死因別死亡

死因割合をみると、1位「悪性新生物」、2位「心疾患」、3位「老衰」、4位「脳血管疾患」となっている。（令和3年）



#### 健康寿命（平均自立期間）

5年間（H27～R2）で、男性0.79歳、女性0.97歳延伸している。目標の1年延伸には到達しなかった。平均寿命も同様に延伸しているため、不健康期間（平均寿命と健康寿命の差）の短縮は横ばいの傾向にある。

	男性			女性		
	R2	H27	増減	R2	H27	増減
健康寿命	80.41	79.62	+0.79	84.93	83.96	+0.97
平均寿命	81.85	81.06	+0.79	88.09	87.15	+0.94
差	1.44	1.44	0	3.16	3.19	-0.03

2

# 基本的事項

## 計画の位置づけ

- 健康増進法第8条第1項に規定する都道府県健康増進計画
- 健康づくり推進条例第9条に定める健康づくりの推進に関する施策の実施に関する計画
- 歯科口腔保健の推進に関する法律第13条第1項に規定する、施策の総合的な実施のための方針、目標、計画その他の基本的事項
- 「ひょうごビジョン2050」に掲げられた「5つのめざす社会」のうち、「Ⅲ誰も取り残されない社会」の「⑨安心して長生きできる社会」を推進するための個別計画

## 計画期間

令和6（2024）年度から令和11（2029）年度までの6年間

## 基本方針（「健康づくり推進プラン（第3次）」に定める基本方針）

- ライフステージに対応した取組の強化
- 社会全体として健康づくりを支える体制の構築
- 健康寿命の延伸に向けた個人の主体的な取組の推進
- 多様な地域特性に応じた支援の充実

## 基本目標

### （1）健康寿命の延伸

- 6ヶ年で0.75歳の延伸を目指す
- 現 状 [令和2年] : 男性 80.41歳、女性 84.93歳  
目標値 [令和8年] : 男性 81.16歳、女性 85.68歳

### （2）二次医療圏域間における健康寿命の差の縮小

- 圏域間格差の縮小を目指す
- 現 状 [令和2年] : 男性 1.92歳、女性 1.31歳  
目標値 [令和8年] : 減少

3

# 分野別取組 1 生活習慣病予防等の取組

## 1 主体的な健康づくりに向けた健康意識の向上

### 目標（主なもの）

- 健康無関心層の減少
- メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少
- 特定健診の受診率・特定保健指導実施率の向上
- 虚血性心疾患・脳血管疾患の年齢調整死亡率減少
- 血圧・脂質・HbA1c高値の者の減少

### 取組方針

- 健康意識の向上のための情報提供・啓発
- 働き盛り世代の健康づくり支援の充実
- 特定健診・特定保健指導の受診促進等
- 疾病別の取組
- 健康づくりを推進する人材の育成・資質向上

## 2 栄養・食生活の改善

### 目標（主なもの）

- 1日あたりの食塩摂取量の減少
- 1日あたりの野菜摂取量の増加
- 適正体重を維持している人の割合の増加
- 朝食を食べる人の割合の増加

### 取組方針

- 「兵庫県食育推進計画（第4次）」の推進
- 「ひょうご“食の健康”運動」の展開
- 若い女性のやせ対策
- 減塩等に取り組む事業者との連携

## 3 身体活動（運動・生活活動）の増加

### 目標（主なもの）

- 日常生活における歩数の増加
- 運動を継続している人の割合の増加
- 生活活動※を習慣化している人の割合

### 取組方針

- 運動に取り組みやすい環境づくり
- ICT機器を活用した健康づくりの普及啓発

※生活活動とは、掃除や犬の散歩など日常生活での軽度の運動のことをいいます

4

# 分野別取組 1 生活習慣病予防等の取組

## 4 たばこ（受動喫煙）対策の推進

### 目標（主なもの）

- 習慣的に喫煙している人の割合の減少
- 受動喫煙の機会を有する者の割合の減少
- 対象施設における受動喫煙防止条例認知度の増加

### 取組方針

- 子どもや妊婦等の喫煙・受動喫煙対策の推進
- 禁煙に向けた取組の強化
- 受動喫煙防止条例に基づく対策の推進

## 5 次世代への健康づくり支援

### 目標（主なもの）

- 妊婦の喫煙率の減少
- 未成年者の飲酒をなくす
- 児童・生徒における肥満傾向児の減少

### 取組方針

- 親子の健康づくりの推進
- 普及啓発、健康教育の推進等
- 不妊治療の支援及び男性不妊の理解促進

## 6 高齢者の健康づくり支援

### 目標（主なもの）

- 低栄養傾向の高齢者の割合の増加抑制
- 介護予防に資する通いの場への参加者数の増加
- 高齢者就労率の増加

### 取組方針

- 兵庫県版フレイル予防・改善プログラムの活用促進
- 転倒予防・筋力維持向上のためのロコモ対策の充実
- 介護予防の取組支援

## 7 感染症その他の疾病予防

### 目標（主なもの）

- 家庭で感染症予防対策に取り組む人の割合の増加

### 取組方針

- 感染症予防に関する啓発等

5

# 分野別取組 2 歯及び口腔の健康づくり

## 1 総合的な推進

### 目標（主なもの）

- 歯科健康診査を受診した人の割合の増加
- 40歳以上における歯周炎を有する者の割合の減少

### 取組方針

- ライフステージに応じた歯科口腔保健サービスの推進
- 8020運動の推進

## 2 次世代への支援

### 目標（主なもの）

- 3歳児で4本以上のう歯を有する者の割合の減少
- 12歳児で歯肉に炎症所見を有する者の減少

### 取組方針

- 妊婦歯科健診・歯科保健相談事業等の推進
- 教育・保育関係者と連携した子どもの健康教育の推進

## 3 青年期・成人期における歯及び口腔の健康づくり部会にて協議

### 目標（主なもの）

- 50歳代における咀嚼良好者の割合の増加

### 取組方針

- 大学等での歯科保健対策の実施促進
- 職域での歯科健診の受診支援
- 定期的なかかりつけ歯科医の受診促進

## 4 高齢期の取組

### 目標（主なもの）

- 口腔機能の維持・向上における咀嚼良好者割合の増加

### 取組方針

- オーラルフレイル対策
- かかりつけ歯科医や歯科衛生士による認知症や要介護状態の進行予防

6

## 分野別取組 2 歯及び口腔の健康づくり

### 5 配慮を要する者への支援

#### 目標 (主なもの)

- 障害者(児)入所施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加
- 介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加

#### 取組方針

- 住み慣れた地域で歯科医療を受けるための体制整備と歯科医療の充実
- 口腔ケアによる歯周病予防への支援
- 介護者や介護職等が行う日常の口腔ケア支援の推進
- 多職種連携及び地域包括ケア体制の整備

### 6 歯と口腔の健康づくりの推進に向けた体制の整備

#### 目標 (主なもの)

- 歯科衛生士を配置する市町数
- 歯科口腔保健に関する事業の効果検証を実施している市町数
- 災害時における保健活動マニュアルや指針等に歯科に関する項目が記載されている市町数

#### 取組方針

- 市町における歯科口腔保健の体制整備
- 口腔機能管理に向けた医療関係者と歯科医療関係者との連携体制づくりの推進
- 災害発生時や感染症まん延時における中長期的な歯科保健医療サービスを提供する体制の確保及び平時からの整備

※歯及び口腔の健康づくり部会にて協議

## 分野別取組 3 こころの健康づくり

### 1 ライフステージに対応した取組

#### 目標 (主なもの)

- 眠れないことが頻繁にある人の割合の減少
- ストレスを大いに感じる人の割合の減少

#### 取組方針

- こころの健康に関する普及啓発の推進
- 働き盛り世代への支援

### 2 認知症施策の推進

#### 目標 (主なもの)

- チームオレンジのネットワーク構築市町数の増加

#### 取組方針

- 認知症予防・早期発見の推進
- 認知症地域支援ネットワークの強化

### 3 精神障害者への支援

#### 参考指標

- 長期在院者数 (1年以上)

#### 取組方針

- 地域移行支援・地域定着支援の推進
- 精神障害者の支援体制の充実

## 分野別取組 4 健康危機管理事案への対応

#### 参考指標 (主なもの)

- 災害時保健指導マニュアル策定市町数
- 災害に備え、非常食等を備蓄している世帯の割合
- 学校給食を原因とする食中毒の年間事件数
- 家庭での感染症予防対策に取り組む人の割合

#### 取組方針

- 平常時の活動
- 事案発生時の対応
- 食中毒発生時の対応